

平成 28 年度野田市岩木小学校老人デイサービスセンター
指定管理者管理運営状況調書

担当課 高齢者支援課

評価基準	評価項目	指定管理者 自己評価	担当課評価	特記事項
利用者の平等利用を確保するものであること	①平等利用確保への取組	B	B	
施設の効用（設置目的）が最大限発揮されるものであること	①サービスの改善、向上への取組状況	B	B	
	②生活指導や適切な日常動作訓練等のための方策	B	B	
	③養護の具体的な方策	B	B	
	④介護に対する家族との協力等についての具体的な方策	B	B	
健康管理が適切であること	①適切な健康管理のための方策	B	B	
衛生管理が適切であること	①適切な衛生管理のための方策	B	B	
個人情報の適切な保護が図られていること	①個人情報の保護への取組	B	B	
緊急時の危機管理体制が確立されていること	①適切な苦情解決のための仕組み	B	B	
	②施設の安全管理のための方策	B	B	
	③防災・防犯のための方策	B	B	
現金の取扱い等の経理処理が適切に行われていること	①現金の取り扱い等の経理処理が適切に行われるための方策	B	B	
管理経費の縮減が図られていること	①管理経費縮減のための方策	B	B	
事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	①職員配置について	B	B	
	②職員の指揮監督・管理体制について	B	B	
	③人材育成について	B	B	

総合所見

当該施設は、平成 26 年度から完全利用料金制による運営を行っている。28 年 12 月末現在の登録者は 63 人、延利用者数は 4,028 人で昨年度の同時期と比べて登録者で 2 人、延べ利用者数で 471 人下回る結果となり、大幅な収入減となっている。

登録者の動向は大きな変化はないが、デイサービス利用の頻度の高い方が、28 年 2 月から 3 月にかけて 3~4 人立て続けに止めたことが要因と考えられる。

施設の運営管理については、個人浴槽の設置によりプライバシーを重んじていること、選択レクの実施などにより、週に複数回利用する方にも配慮されたサービスが提供されていること、手洗い、うがいを徹底し感染症予防に努めていること、健康面での情報について連絡帳を通して利用者の家族と共有できていることなどから、計画に基づいた運営を行っていることが確認できる。

なお、送迎に関しては、利用者の範囲が広いことから、5 月中旬から運転手 1 人を追加雇用し 3 人体制で行っている。送迎時には、介護職員を同乗させるなど安全面にも配慮した適切な対応を図っている。

以上のことから、指定管理者として問題がないものと判断する。